

学校教育目標「笑顔あふれる生徒の育成」



戸波中だより

土佐市立戸波中学校 学校便り

2020年6月22日(月) No. 7

土佐市家俊 1074 番地 TEL088-855-0101

高校生に学ぶ(全校進路学習)



高知農業高校
矢野真尋さん

6月13日(土)、卒業生が来校し、高校生活の様子を在校生に詳しく話してくれました。来てくれたのは、須崎総合高等学校の西村玲空さん、高知農業高等学校の矢野真尋さん、高知商業高等学校の尾崎朱音さんの3名です。自分の学校の特色や、高校生活で楽しんでいることと苦労していること、中学生の時にしておくべきことなどをアドバイスしてくれました。

《生徒の感想》

○高校では人数が多いので普段から大きな声で発表したり、前で発表することに慣れるようにしたいです。宿題がないときもあるそうなので、自分で勉強する習慣をつけたいと思った。

○高校に入学するまでに基礎的なものの勉強をして苦手な教科をなくしておきたいです。家から近いなどの理由ではなく、自分の将来について考え、自分の行きたい学校を選びたいと思います。

○高校では人数が多いのでコミュニケーションや表現力なども必要になり、最初はとまどうが、時間がたつにつれ慣れてくるらしいので安心した。そして戸波中では一人ひとり先生が相手をしてくれるが、高校ではそうもいかないので、しっかり自分で勉強するようにと教わった。

○先輩と後輩の関係がとても厳しいと思っていたけれど、そんなことはないと聞いたのでホッとしました。

○それぞれ特色があったので、どこの高校も楽しそうだった。でも、

朱音ちゃんが言っていたように、自分のしたいことを見つけて将来のためになる高校を探すこともひとつ大切にしたいと感じた。

○今日学んだ3つの学校は、どれも地域の人たちと交流などをたくさんしているので、どの学校にも魅力を感じた。

参観日

6月13日(土)は今年度初めての参観日でした。例年は、親子行事でスポーツやゲーム、1年生は学級旗づくりなどを行っていましたが、今年は残念ながら授業参観と学級懇談のみとなりました。2年生は、11月に延期になった修学旅行について、土佐市観光さんにお越しいただき説明会も行いました。

たくさんの保護者の皆様、お忙しいなかご参加くださりありがとうございます。



3年生 総合的な学習の時間①



今年は、毎年3年生が行っている高知若草特別支援学校との1学期の交流が中止となりましたが、様々な人権課題について改めて各自で考えていく学習を3年生が行っています。

「幸せに生きる社会について考える」という個人研究として、まず「高知県人権施策基本方針-第1次改訂版」において県民に身近な11の人権課題が示されていることを知りました。自分が研究する課題を各自が一つ設定し、どのようなことが問題になっているのか、なぜ問題がなくなるのか、人権が守られるにはどうあればよいのか等、情報を収集しながら、自分が感じたことや疑問に思ったこと、さらに詳しく調べたくなったこと等を整理しながら、継続して現在取り組んでいるところです。

